

## スペインの山火事について - 西日本防災システム

7月15日に山火事が発生したスペイン・カナリア諸島のテネリフェ島で17日、消火作業がはかどらず住宅地に危険が迫ったことから、当局は住民1800人を避難させたようです。

火は人気の観光地テイデ国立公園に数メートル入り込んでおり約800人の消防士が住宅地に火の手が近づかないように消火作業に当たっていますが、強い風と高い気温のため延焼地域は拡大し、同公園の南に位置するVilaflorの町の住民が避難しました。住民は道路を使って避難したようです。当局は隣の町に避難所を開設し、車を持っていない約200人のためにバスを出したそうです。16日にも島内の別の地区から90人以上が避難しており、うち60人は17日になっても自宅に戻れなかったようです。

現地の防災当局者によると、これまでに約3,000ヘクタールがこの火事の影響を受け、そのおよそ半分の面積が焼失した模様。

17日にスペイン本土から消防用のヘリコプター5機と固定翼機3機が到着しましたが、Vilaflorの町に立ち込める濃い煙のため消火作業は難航しているそうです。

カナリア諸島ではラ・パルマ(La Palma)島でも約500ヘクタールが焼け、160人が避難しています。ヘリコプター4機と約300人の消防士が消火に当たっており、当局者によると17日午後の時点で火の勢いは安定しているということです。

ここ70年で最も乾燥した冬を経験したスペインではこのところ山火事が相次いでおり、同国東部バレンシア地方では今月に入り5万ヘクタールが焼失したそうです。



記事内容と映像はネットより、編集・転載

**私達も 火の用心 を心がけましょう!**



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>